

## ハイハイプロジェクト実施報告書

- 1 実施日 平成28年9月5日（月）、6日（火）
- 2 実施団体 NPO法人 子育てひろば 夢ふうせん  
宮城県亘理郡山元町大平字藤崎 15-4（事務局）
- 3 実施場所、参加状況等

日	時間	場 所	内 容	人数
9/5	18:00～ 20:00	山元町 子育てひろば	スタッフ研修 からだづくりの根っこは0歳から ～乳幼児の運動発達支援～	保育士、施設スタ ッフ：15名
9/6	10:00～ 12:00	夢ふうせん	利用者 ハイハイ講座 ～からだづくりの根っこは0歳から～	親子：15組 保健師：1名 運動指導者・スタ ッフ他：7名

- 4 ハイハイ冊子配布 50冊  
(施設スタッフ、ハイハイ講座参加者、隣接  
保育園の保育士、山元町保健師)

### 5 実施内容、感想

#### 【スタッフ研修】

からだづくりの根っこは0歳から ～乳幼児の運動発達支援～

子どもの現状とその時代背景、人の発育発達が体力の基礎になること、その後の多様な運動や遊びの重要性、体験しない限り学べないことがあること、乳幼児期に生き抜く土台が作られること、そして、一番強調したことは「専門職だからできることがある」こと。専門職の方が子どもの発育発達過程で、その時期その時期に必要なことを活動の中で行ったりママたちに指導したりすることで、山元町の子どもたちみんなが変わることにつながる。

最後に簡単な運動体験をしてもらい、自分の体で心と体の変化を感じてもらった。



### 【ハイハイ講座】

施設のご利用者様向けに行ったハイハイ講座に、たくさんの赤ちゃん和妈妈とおばあちゃんが集まって下さった。

赤ちゃんの動きには意味があること、人の発育発達には飛び級がないこと、幼児期に多様な環境で多様な運動経験をして欲しいこと、注意ポイントなどをお話した。

目の前にいる赤ちゃんの動きを見ながら話をしたり、モデルにさせてもらったりしたことでリアルに伝えられたと思う。

午前中講座に参加したママたちは、午後から来たママたちに「ハイハイの大切さ」を話していたそうです。

ママたちの意識が変わると行動が変わる。行動が変われば子どもが変わる。そして、施設のスタッフがフォローできたり大切なことを伝えられたりできるようになると、よりいい循環になっていく。この講座がそのきっかけになったのなら嬉しい。



### 【所感】

この子育て支援センターは平成28年7月にオープンしたばかりで、小学校、保育園、公園も一体的に整備された施設。特に乳幼児にとって広いところで安心して遊べる環境ができたことはとても嬉しいことである。

震災後6年目に入りようやく施設が整ってきたけど、体制を整えて施設が十分機能していくまでには、まだまだ手探り状態だと感じた。

オープンして間もない時期に「ハイハイ講座」の開催をして下さったことに大きな意味を感じる。

震災の影響ばかりではなく近年の子どものおかしさは、ベテランの保育士さんやスタッフさんは日々の活動の中で子どもたちの変化を強く感じている様子がかがえた。

この講座で、体はもとより生き抜く力の土台を作る乳幼児期の発達に何が必要か、どんな支援をしていったらいいか、そのポイントを少しでもお伝えできたのではないかと思う。

NPO 法人の理事長さんは、この講座を多くの方に聞いて欲しいという思いで、多くの方に呼びかけてくれた。特に連携をしていきたい保育園の保育士、行政の保健師さんへは役所へ足を運び働き掛けをして下さった。そのおかげで、業務中にもかかわらず保健師さんの参加もあった。

その地域で住民に対して縦軸にも横軸にも関われるキーマンは保健師、幼児期のキーマンは保育士、そして親育て、親支援、子育て支援のキーマンは子育て支援センターの保育士やスタッフであり、その役割は重要だと思う。そして、この三者と保護者・祖父母・地域が共通認識できることで子どもを取り巻く環境が変わる。環境が変われば子どもが変わる。

今回の山元町での講座は、キーマンの方たちに聞いていただいたので、これからの活動が楽しみである。

これから復興していく東北を支えていく子どもたちの底力を育てていくために、ハイハイプロジェクトの必要性を再認識し、今後もこの活動を推進していきたいと強く思った。

平成28年9月27日

報告者 樋口和子